

社会福祉法人の社会貢献活動事例集 vol.5

「大分県社会福祉法人 社会貢献活動推進協議会」は、社会福祉法人制度創設の理念や使命に基づき、これまで以上に地域の信頼や期待に応えていくことを目的として、平成27年7月に設置されました。その活動も年々拡充を図りながら7年を経過しようとしています。

本協議会は、趣旨に賛同する大分県内の社会福祉法人によつて構成され、相互に協働・連携しながら、それぞれの地域に生じて いる生活課題や福祉課題と向き合い、積極的に社会貢献活動を展開して います。

また、本協議会の法人間連携による生活困窮者支援事業「おおいたくらしサポー
ト事業」につきましては、相談支援・経済的援助活動を県内各地で展開しており、

会員法人からの拠出金により運営されています。

役割や活動に一層のご理解をいただくことを目的に発行しています。このたび発行する「事例集vol.5」においても、コロナ禍にありながらも社会福祉法人がもつ強みを活かした地域社会の中での取り組みを紹介しています。

この事例集をご覧いただく皆さまが少しでも社会福祉法人の活動をご理解いただき、共に協力し合いながら、地域共生社会の実現に携わっていただければ、幸いに存じます。

大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会

令和4年3月吉日

マシン運動で介護予防

国東市安岐町の社会福祉法人「安岐の郷」は、介護予防拠点施設「地域健康センター元気館」を運営している。60歳以上の住民それぞれの目標に合わせた運動を理学療法士が指導。「転ばない体づくり」で健康寿命延伸を目指す。

元気館は、市から無償譲渡された旧高齢者生活福祉センターの建物を改装して2019年9月にオープン。脚や尻の筋肉を鍛える「レッグプレス」や「アブダクション」、肩や背中に作用する「ローリング」、全身に効く「ニューステッキ」に座つて体を動かすことで安全にストレッチや筋トレができる「レッドコードエクササイズ」を導入し、体幹を鍛えられるようしている。

利用者はまず、スタッフと話し合って目標体重など具体的な目標

トレーニングマシン で筋力アップ

大切にしているのは「振り返り」。数値の変化や日々の取り組みの感想を手帳に書き込んでスタッフと共有することで、新たな目的意識を引き出している。定期的な

高齢者サロンでノウハウ生かす

ナウイルス感染防止のため予約定期制にしているが、千人を超えてる。地区の高齢者サロンの運営者も利用し、得た知識をサロンで広めている」という。

法人本部の高橋直樹課長は「家で暮らし続けたいという願いをかなえ、地域の活力を維持することも大切な使命だと考えている。コロナが收れば、世代を超えて集う場として、地域食堂やフリーマーケットといった機能を復活させたい」と話している。

A photograph showing a physical therapist in a blue polo shirt and a white mask assisting a patient in a black tracksuit and mask. The patient is seated in a white chair, performing an arm exercise using red resistance bands attached to the chair. The setting is a bright, spacious gym with wooden walls and floor, and other equipment visible in the background.

社会福祉法人 安岐の郷

住 所 〒873-0222 大分県国東市安岐町下山口58番地

TEL (0978)67-2626(代表)

H P <https://www.akinosato.com> 理事長 高橋 とし子

特別養護老人ホーム鈴鳴荘、特別養護老人ホームむさし苑
養護老人ホーム松寿園、朝来サポートセンター鈴鳴荘
地域健康センター元気館、すこやかクラブ鈴鳴荘(地域型保育事業)
配食サービスセンター鈴鳴荘



社会福祉法人による連携・協働事業

50 音順

13 ページ	←	2 ページ
社会貢献事業 — 12の取り組み —		
■ 安岐の郷
■ 大分県社会福祉事業団
■ 大分県福祉会
■ 九州キリスト教社会福祉事業団
■ 下毛もみじ会
■ 清風会
■ 児童養護施設聖ヨゼフ寮
■ 清流共生会
■ 同心会
■ 中津市社会福祉協議会
■ 日田市しらゆり会
■ 明峰会